

おおいた 金融広報 だより

(2002/2発行)

冬号

No.2



大分県金融広報委員会
事務局／大分県生活環境課
生活安全室内

☎097-536-1111(内線3018)



金融知識普及功績者表彰



～金融分野における消費者教育活動を推進するため、多年にわたり国民の金融に係る知識の普及・向上に功績のあった者～

一般推進員の平 智恵子さん、御手洗 よしさんが、金融庁長官および日本銀行総裁表彰を受けられました。

平さん、御手洗さんともに昭和62年から15年間、当委員会の一般推進員として生活設計に関することや、年金や金融経済情報等の普及に積極的に取り組んでこられました。

これらの永年の功績が認められたものです。

おめでとうございます。



「第2回貯蓄生活設計推進員研修会」を開催

1月31日(木)大手町会館(大分市)において、貯蓄生活設計推進員(一般、地区)、市町村担当者、委員会関係者の出席のもと開催いたしました。

研修会では、(財)生命保険文化センターのご後援をいただき、同センター 生活情報室主査 野口慶一氏を講師に迎え、「生命保険の見直しのポイント及び最近の商品動向」というテーマでご講演をいただきました。午後からは一般推進員の橋本順子さんに「個人年金について」の講演をしていただきました。その後、一般推進員のグループ、地区推進員と市町村担当者のグループにそれぞれ分かれ、現在の活動及び課題等についての意見交換が行なわれました。

感想・ご意見

「生命保険の見直しのポイント及び最近の動向」

- ・ ついついそのまま過ぎてきましたが、自分の契約しているものをしっかりと把握すること、ライフステージごとの見直しの重要性を感じました。自分の興味のあるテーマで大変良かったです。
- ・ 生命保険の見直しができる種類等がよくわかった。
- ・ 転換制度があるのは知っていたが、様々な方法やメリット、デメリットを知ることができ大変勉強になった。
- ・ もう少し時間をかけて、つっこんだ話を聞きたかった。

「年金について」

- ・ 具体的な内容でよかった。ぜひ地区の学習会でも取り上げたいと思っている。
- ・ 個人年金の複雑な制度が少し理解できた。まだ先のことという感覚があったが、きちんと制度を理解して利用し、老後の生活についてもう一度考えなければと痛感した。
- ・ 時間が少し短かった。次回もぜひ聞きたいです。
- ・ 公的年金に対して不安ばかり増長していたが少し安心しました。

「グループ討議」

- ・ 各グループの問題点やこれからの方向性が見えたような気がします。自分達のグループの活動について、考えるきっかけになりました。
- ・ 活動状況がわかってよかった。継続することは大変ですが無理をせず、楽しく知識を深めていきたい。また出来るだけ多くの人に金融に関わることの大切さを広めたいと思う。
- ・ 若年層への勉強会のアプローチについて討議できてよかったです。
- ・ 意見交換を行える機会をぜひまた作っていただきたい。



なるほど 金融情報

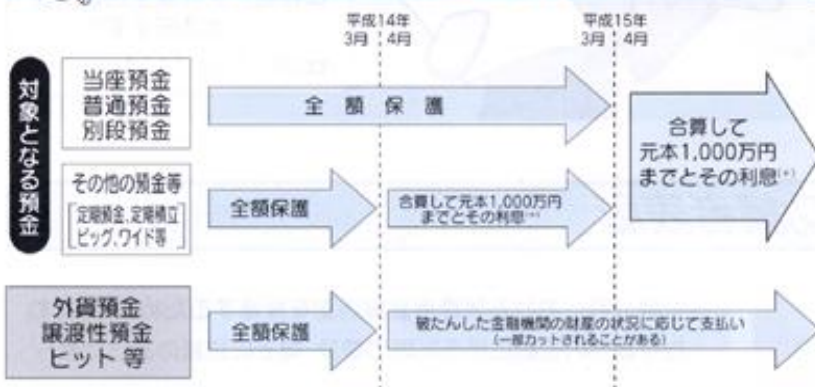
ペイオフ解禁(平成14年4月~)

預金の保護の範囲が変わることをご存じですか。

万一金融機関が破たんした場合でも、預金者一人当たり、定期預金等の元本1,000万円までとその利息は、来年4月以降も保護されます。また、当座預金・普通預金等は、平成15年3月まで全額保護されています。



万一金融機関が破たんした場合の預金等の保護の範囲はこうなります。



(注)預金等全額保護の特例措置については、平成14年3月31日までに救済金融機関から預金保険機構への資金援助の申込みが行われることが必要です。

1,000万円以下の預金は全額保護されています。

また、1,000万円を超える預金についても、預金者が受け取れるのは1,000万円だけではありません。

●1,000万円とその利息は、あくまで最低保障です。

(※)元本1,000万円までとその利息を超える部分については、破たん金融機関の財産の状況に応じて支払われますので、一部カットされることがあります。



預金保険の対象金融機関は？

預金保険制度に加入している金融機関は、日本国内に本店のある銀行、信金中央金庫、信用金庫、全国信用協同組合連合会、信用組合、労働金庫連合会、労働金庫です。

対象金融機関等

- 銀行 (日本国内に本店のあるもの)
- 信用金庫
- 信金中央金庫
- 信用組合
- 全国信用協同組合連合会
- 労働金庫
- 労働金庫連合会

非対象金融機関等

- 政府系金融機関
- 外国銀行の日本支店
- 商工組合中央金庫
- 郵便局
- ※農林中央金庫
- ※農協
- ※漁協
- ※水産加工業協同組合
- 保険会社
- 証券会社

注)日本国内に本店のある金融機関が海外支店で受け入れる預金等は、預金保険制度の対象外になります。



一口メモ

- 農林中金、農協、漁協、水産加工業協同組合は、預金保険制度とほぼ同様の「農林産業協同組合貯金保険制度」に加入しています。
- また、保険会社と証券会社については、それぞれ「保険契約者保険機構」と「投資者保険基金」という、預金保険制度とは別の保険制度に加入しています。

金融庁

●万一の破たんの際に皆さんが迅速に預金の払戻しが受けられるよう金融機関に名寄せのためのデータ整備が義務づけられています。このため、金融機関から法人の設立年月日、個人の生年月日等の照会が行われることがありますのでご協力をお願いします。

●もっと詳しく知りたい方は、金融機関の窓口等にお問い合わせいただくか、金融庁、預金保険機構、金融広報中央委員会のホームページをご参照ください。

金融庁

総務企画局信用課信用機構室
〒100-8967 東京都千代田区霞ヶ関3-1-1
TEL03-3506-8000
<http://www.fsa.go.jp/>

預金保険機構

〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-12-1
新有楽町ビルディング内
TEL03-3212-6029
<http://www.dic.go.jp/>

金融広報中央委員会

(事務局 日本銀行情報サービス局)
〒103-8660 東京都中央区日本橋本石町2-1-1
TEL03-3279-1111
<http://www.saveinfo.or.jp/>



預金保険の保護の対象は？

預金保険制度の保護の対象となる預金等は、預金保険制度に加入している金融機関が取り扱っている金融商品のうち、以下のものです。

預金保険の対象となるもの

- 預金(右の預金を除く)
当座預金
普通預金
通知預金
納税準備預金
貯蓄預金
定期預金
別段預金
- 定期預金
- 掛金
- 元本補てん契約のある金銭信託 (ビッグ等の貸付信託を含む)
- 金融債
ワイド等の保護預り専用商品に限る
- 上記を用いた財形貯蓄商品

預金保険の対象とならないもの

- 外貨預金
 - 外国銀行の日本支店の預金
 - オフショア預金
 - 日銀・金融機関等の預金
 - 預金保険機構の預金
 - 無記名預金
 - 他人名義預金
 - 導入預金
 - 元本補てん契約のない金銭信託(ヒット等)
 - 金融債
保護預り専用商品以外のもの
- など





金銭教育研究校

平成11・12年度金銭教育研究校の山国町立満部小学校が13年3月末をもって委嘱期間が満了となりました。大変熱心に取り組みをいただき、ありがとうございました。

13・14年度の委嘱校

学校名	校長名	児童数	委嘱期間
野津町立戸上小学校	多田 テツ	64名	13/4/1~15/3/31

平成13年度

〔研究の目的〕

- ものやお金を大切にする学習を通して、子どもたちが金銭に対しての正しい価値観を持ち、ものやお金の有効な使い方を身につけ、父母や周りの人々への感謝の心、思いやりの心を育成する



〔テーマ〕

- ものの大切さを知り、感謝や思いやりの心をもって、主体的に活動する子どもの育成
今春より上記のような目的とテーマで熱心に研究に取り組んでいただいております。



紹介します！「貯蓄生活設計普及地区」

「高江ニュータウン」

貯蓄生活設計普及地区推進員 松尾美和子

私たちのグループ高江ニュータウン地区は大分市の南部に位置し、判田校区内にあります。月に1回(第3月曜日)9:30~12:00まで判田公民館の図書室で、一般推進員の安東サチ子さんの指導のもと楽しく学習会を行っています。

家計簿記帳を通しての仲間づくりを大きな目的とし、年金や保険、金融商品の選び方やメンバーの抱えるいろいろな問題をテーマとして取り上げ、学習を深めています。

大きな年間行事の一つである判田公民館まつりには、1年間の発表の場と位置づけて参加しています。今年度は「教育費」をテーマに取り上げ、「どのくらいの費用がかかるのか？」等を調べ、図表を作成し、展示コーナーを設けました。また同時に教育ローンや奨学金制度についても調査しました。思った以上に周囲の方の反応があり、少しでも興味を持ってもらえたように感じました。

3月上旬には一年間の締めくくりとして、大分市役所 市民生活課のご協力により、判田校区内を対象に講演会を予定しています。講師は大分大学の山岸先生にお願いしています。

少人数ながら、わきあいあいと学習会をしています。興味のある方はお気軽にお越し下さい。



判田公民館まつり【生活設計コーナー】



【パソコンによる生活設計診断コーナー】



広報資料の紹介

おすすめ

○「金融商品なんでも百科」(平成13年度版)冊子

各種金融商品に関する最新の情報を織り込んだガイドブック。
金融商品保護の主な仕組みも解説。

- ・第1部 金融商品の選び方
- ・第2部 金融商品大百科
- ・第3部 金融なんでも情報

○「暮らしと金融なんでもデータ」(平成13年度版)冊子

生活者の視点で、生活設計や資産選択に役立つ主要金融経済データを網羅した冊子。インターネットを通じてより詳しいデータを入手できる窓口も掲載。

- ・生活に関するデータ
- ・老後の生活設計
- ・一般経済指数
- ・生活情報

○2001くらしのアドバイス「この商品・あの取引のここに注意」冊子

- ・日本版ビックバンは私たちに何をもたらすのか?
 - ・自己責任の時代がやってきた
 - ・預金 ・ローン ・生命保険
 - ・各種会員権、悪徳商法など
- 10のパートに分かれ分かり易く解説しています。

○「年金に関するQ&A」(平成13年度版)冊子 **NEW**

わが国の年金のしくみについて、社会保険労務士の先生方に、Q&Aの形で簡単に解説していただいています。
また受給額算定の仕組みがより具体的に理解できるよう、幾つかのケース・スタディも掲載しています。

○「あなたの助っ人 介護保険」冊子 **NEW**

わが国の介護保険の仕組みについて、社会保険労務士の先生方にわかりやすく解説をしていただいています。
・(介護保険)の基礎知識
・(恵子さんのもとと詳しく知りたい「介護保険」)

(ご希望の方は事務局まで)

年金に関するQ&A
平成13年度版



インターネット情報



金融広報中央委員会ホームページ 《<http://www.saveinfo.or.jp/>》

金融広報中央委員会ホームページに、関係団体が行う「教育支援事業紹介」ナと各種金融商品ごとの関係団体紹介サイトが登場。
是非ご利用下さい。

編集後記

暖冬と言われていますが、やっぱり寒いですね。今、零下20度の地「ソルトレーク」では熱き闘いが展開されています。選手の競技中の顔、終了後の顔、どちらもすばらしい表情をしています。今年はワールドカップサッカーがこの大分の地で開催されます。こんな世紀の瞬間を間近で味わえるなんて、すばらしいことですよ。みなさんワクワクしませんか。さて、いよいよ4月からはペイオフ解禁です。これからは知らないと損をすることが多くなります。しっかり情報をキャッチできるアンテナを張りめぐらしたいものですね。